

北の杜 通信

5月号

No. 438

2026年(令和8年)5月1日



発行/調布市北部公民館 〒182-0014 調布市柴崎2-5-18

☎(042)488-2698 FAX(042)488-2787

Eメール:hokubuk@city.chofu.lg.jp

イベント情報



メールアドレス



親子工作教室

保育付き
教室です

親子ではじめての伝統工芸!

～「七宝焼」を作ってみよう～

七宝焼専用の窯がある北部公民館で、伝統工芸づくり体験!

銅板に好きな色の釉薬を載せて焼く「七宝焼」で、親子で2つの作品、ブローチとキーホルダーを作ります。

親子で協力しながら、一緒に楽しく伝統工芸を体験しませんか?



●日時 **6月6日(土) 午前10時～午後0時30分**

●会場 北部公民館 美術室

●講師 あらや あつこ 荒谷 淳子 氏(七宝焼講師)

●対象 小学生と保護者(市民優先)

●参加費 3,000円(1組2作品分の材料費、当日持参)

●持ち物 ティッシュ、ピンセット(できれば内側がギザギザのもの)

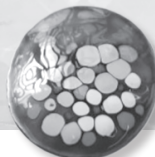
●定員 8組16人(多数抽選)

●保育 1歳6カ月以上学齢前まで申込み順5人

(保育締切日:5月20日(水)、保育オリエンテーション:6月6日(土)午前9時30分～親子で要出席)

●申込み 往復はがきまたはEメールに、住所、参加する子どもと保護者の氏名(ふりがな)、学年、電話番号、保育希望の場合は、子どもの氏名(ふりがな)、月齢、性別を記入して、北部公民館「親子工作教室 七宝焼」係へ。

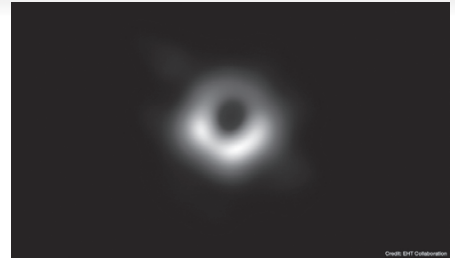
●締切り 5月25日(月)必着



科学講座

ブラックホールツアーへようこそ ～宇宙の構造と未知なる“黒い点”～

謎の多い宇宙。その中でも想像すら難しい未知なる天体・ブラックホール。今わかっている最新のブラックホールについて、また宇宙の構造についてもお話いただきます。



●日程 6月13日(土) 午後2時～4時

●会場 北部公民館 第1、第2学習室

●講師 ながい ひろし 永井 洋氏 (国立天文台アルマプロジェクト准教授)

●対象 小学4年生以上 (市民優先)

●定員 申込み順40人

●申込み 5月8日(金) 午前9時から北部公民館へ電話または窓口でお申込みください。



平和事業

私たちの街にも戦争があった



～戦時下の街(柴崎・国領周辺)の工場は何をつくっていたのか

令和8年3月に実施した平和事業「私たちの街にも戦争があった～調布・三多摩でも作られていた風船爆弾」のシリーズ第2弾です。地域史を掘り起こし、独自で取材した結果を報告します。

戦時下の街は空襲を受けながらも、軍・政府の戦争遂行に協力して兵器を作り続けていました。

柴崎・国領周辺で何が作られていたのかを知り、歴史を振り返って平和を考えてみましょう。



▲令和8年3月20日実施の平和事業の様子

●日程 6月20日(土) 午後2時～4時

●会場 北部公民館 第1、第2学習室

●講師 ふるはし けんいち 古橋 研一氏 (地域史研究家)

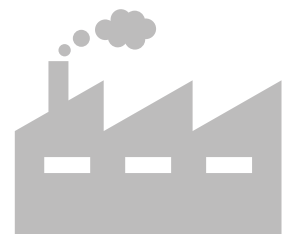
●内容

- 戦時下の柴崎・国領周辺の軍需工場
- 日本針布の風船爆弾が青く染められた謎
- 松本鉄工所と学徒動員の悲劇
- 東京重機と賠償工場指定と団栗パン ほか

●対象 一般 (市民優先) ●定員 申込み順40人

●保育 1歳6カ月以上学齢前まで申込み順5人
(保育締切日：6月13日(土)、保育オリエンテーション：6月20日(土) 午後1時30分～親子で要出席)

●申込み 5月21日(木) 午前9時から北部公民館へ電話または窓口でお申込みください。



報告

【2月20日(金)～3月29日(日) 33日間実施】
市制施行70周年記念事業 上ノ原まちづくりの会共同企画
「上ノ原“坂”ものがたりMAP & 写真展」
「上ノ原思い出ぼろぼろトーク会」(2月21日(土) 実施)
「上ノ原“坂”ものがたりを歩こう」(3月18日(水) 実施)

2025年4月から6回の企画会議を経て、本展示を行うことができました。上ノ原まちづくりの会で積み上げてきた地域の情報を活かして、テーマや展示の内容を協議して決め、共同で作り上げることができました。33日間という長期間展示のおかげで、非常に多くの来館者にご覧いただき、展示を見ながら住民同士で言葉を交わす場面が多々見られました。展示期間内で行った関連イベント「上ノ原思い出ぼろぼろトーク会」「上ノ原“坂”ものがたりを歩こう」では地域の歴史や特徴を学習する機会となり、展示をさらに深く理解することができました。上ノ原まちづくりの会では、地域の情報の掘り起こしに意識が高まっているところです。今後は、上ノ原地域にあった昭和40年～60年頃の「宮ノ上商店街の様子」を取材して再現する展示を試みたいと考えています。次回も楽しみです。



【上ノ原まちづくりの会から】

この地域は、空気がきれいで、自然豊かであり、商店街と大きな工場がいくつかあり、学校がありと、暮らすのに良い場所だったことがわかりました。参加者からも思い出話を聞くことができ、よりこの地域のことを理解することができました。互いに話すことでさらに思い出すことがあるかもしれません。このトーク会を今後も続けていければと感じました。

【参加者の声】(「坂」ものがたりを歩こう)にて、参加者の声)

●知っている道でも、その由緒や謂れは知らなかった。また地域の方から直接お話を聞いたことも良かった。●この地域の特徴が歩いてよく理解できるコースだった。●準備や案内が大変だったと思うが、またこのような地域の案内をぜひやってほしい。



▲北部公民館そばの善並坂(ぜんなみざか)にて。

【3月7日(土) 実施】

文化講演会

旅をしている気分になる! 「世界遺産」講演会
～達人のおすすめ5選と旅を楽しむコツ～



講師に渡邊圭氏(NPO法人世界遺産アカデミー認定講師)を迎えて実施しました。講演では、世界遺産についての基礎知識を解説し、講師推薦の5か国の世界遺産(カンボジア、フランス、スリランカ、クロアチア、アメリカ)の紹介を写真や地図、クイズを交えて紹介しました。また「危機遺産」については、ウクライナの「オデーサ歴史地区」やパレスチナの「聖ヒラリオン修道院」は危急的登録が成されたことも話されました。

【参加者の声】

●世界遺産の基礎知識を学ぶことができ、単なる紹介にとどまらなかったところが良かったと思いました。●世界遺産に関する基礎知識を習得でき有意義でした。写真を拝見し、より興味が高まりました。●世界遺産とはという事が知れた。今後の見方が変わりました。日本の中の世界遺産のおすすりも知りたかったです。●興味深く面白かったです。旅に出たくなりました。●各地の世界遺産の場所の写真や説明がわかりやすかったです。

【3月8日(日) 実施】

市民の暮らし講座 成人学級サステナブルを学ぶ会2025共同企画
飽食の時代とごみ問題
～手に入れて、手放すまでを配慮するというこ

環境カウンセラーであり成人学級サステナブルを学ぶ会の会員でもある江尻京子氏を講師に迎えて実施しました。調布市の食品ロスの量は1日1人当たり20グラム(2023年講師計算)で、例えば直径7センチ程度のお煎餅2枚分相当を毎日捨てているとのこと。この食品ロスの原因の一つである賞味期限を企業がどのように決めているのかについて解説されました。一般的に「賞味期限を過ぎてしまうと食べられない」という認識を持ちがちですが、すべての食品が食べられないわけではなく、捨てずに食べ切る意識をもつだけでも食品ロス削減につながるとのことでした。

また、食品の容器包装は、食品の保護や賞味期限の延長、輸送時の損傷を防ぐなどロス削減に貢献していますが、ほとんどがプラスチック製のため環境負荷がかかる問題があります。そこで、特にこうした容器包装に使われているプラスチックを石油由来のものからバイオマスプラスチックに変えたり、紙の容器にするなどの取組が世界的に広がっています。容器包装以外のプラスチック製品についても回収してリサイクルする方向にあり、調布市でも今後プラスチック製品の分別回収がスタートするのではないかとのことでした。

私たちは手に入れてから手放す(=廃棄する)方法までを考えて消費活動をしていかなければ、持続可能な暮らしを築くことは難しいです。そして、みんなが幸せになるために何をすべきかを考えること、ものを大切に最後まで活かすことを念頭において生きていきましょう、という言葉で締めくくられました。



[3月11日(水)、13日(金)全2回実施]

いきいき講座

シニア向けゆっくり歴史散歩 ～武蔵府中の古墳を探ろう

講師に落合大海氏(日本史研究家)を迎えて実施しました。古墳が造られた時代の始まりから、多摩川水系にある古墳の特徴や分布の様子、そして今回見学した府中にある「上円下方墳(じょうえんかほうぶん)」という全国的にも珍しい形の古墳について学びました。古墳は当時の大きさをそのままに、棺が入っていた3室構造の石室も復元されていて中に入ることができ、古墳が造られた当手を想像しながら歴史散歩をすることができました。



▲府中の熊野神社古墳前にて



▲復元された石室に入るところ

[参加者の声]

●古墳の話は非常に面白い。講師の話のスピードはちょうど良い。内容が多すぎず少なすぎずで適度な量であった。●地理を見ながら歩くと当時の様子や風景がイメージできる。そのような解説があることが良い。●このような歴史散歩は面白いので、企画や運営は大変だろうけれどもっと実施してほしい。

お知らせ

■7月分の会場申込み

会場使用申込みは、申請書を窓口又は郵送などによる事前提出となっています。実施手順と申請書は、事前に各サークルへ送付します。案内が未着のサークル、新規申込団体はお問合せください。

午前・午後区分は5月7日(木)午前9時到着分まで有効、夜間区分は同日午後6時30分到着分まで有効となります。使用希望が重複した場合は、職員が抽選を行い、利用団体を決定します。



バス停案内
・つつじヶ丘駅北口←→丘21(深大寺行)「見華学園」下車徒歩6分
・調布駅北口←→鷹61(三鷹駅行)「見華学園」下車徒歩6分
・調布駅北口←→調36(上ノ原小学校行)または調37(ランチ調布行)「上ノ原公園下」あるいは「都営柴崎二丁目住宅前」下車徒歩3分

令和8年度文化祭実行委員会

役員サークルのご紹介

今年も参加団体の皆さんで協力して盛り上げていきましょう！テーマは「来て見て知って北の杜」です。

実行委員長	陶芸サークル北の杜
副実行委員長(発表)	ドラムサークルHappy Groove
副実行委員長(展示)	調布陶芸サークル
会計	絵手紙花の会秋桜
書記・会計監査(兼任)	アロハアウィナラ

文化祭実行委員会(第1回)が行われます

●日程 5月9日(土) 午後2時～3時

●会場 北部公民館 第1、第2学習室

文化祭参加団体の各団体実行委員の方は必ずご参加ください。

北の杜ギャラリー

画塾北社会

「30周年記念」絵画展



▲「夕方の中央道」

現在14人の会員で活動しています。

1階展示室及び2階回廊ギャラリーにて展示しています。ぜひおさそいあわせのうえお立ち寄りいただき、ごゆっくりご覧ください。

展示期間

5月15日(金)～29日(金)

午前9時～午後5時 ※月曜休館

(初日は午後3時から、最終日は午後3時まで)



北の杜通信は左の二次元コードからもご確認いただけます。